

1 ニセ電話気づかせ隊の参加団体・参加人数（平成30年3月末現在）

参加団体数10,591団体 （前月比+15団体）	参加人数 33万9,979人 （前月比+190人）
-----------------------------	------------------------------

2 被害阻止件数・阻止額

	阻止件数	阻止額
平成30年3月単月	88件	4,077万円
平成30年1月～3月	185件	1億3,938万円
平成29年1月～3月	145件	1億875万円

3 阻止好事例

○ コンビニ店員による阻止

被害者の携帯電話に「登録料金が発生している。」と電話があり、コンビニで10万円の電子マネーを購入するよう指示された。

阻止者は、高齢男性が10万円分の電子マネーを購入しようとしたため、購入理由を尋ねると「知らない男から登録料金を電子マネーで支払うよう指示された。」と答えたことから、ニセ電話詐欺であると確信、警察への届出を勧め、被害を阻止したもの。

（4/25 行橋警察署において表彰予定）

※ 阻止者の声

インターネットなどの報道でニセ電話詐欺の手口を知っていた。

店舗には電子マネー型詐欺啓発用収納袋が備え付けられており、警察署からニセ電話詐欺に関する防犯指導を受けていた。

あらゆる広報活動で詐欺の手口、内容、防止策を伝えることが効果的と考えている。